

あらゆる理由でクビにできる?! 分限処分に関する対応指針が出される

7月15日、都教委の大原正行新教育長名で「分限事由に該当する可能性がある教職員に関する対応指針」が出されました。「分限処分」というのは職員が何らかの理由により、職務を十分に果たし得ない場合に公務の能率的運営を確保するために免職させる制度です。内容を見て驚きました。都の不当な攻撃に抵抗している河原井さん、根津さんをはじめ、教育裁判をしてきた多くの教職員を簡単にクビにできる制度です。また、家庭事情や忙しさの中でストレスを抱えている教職員も切り捨てるような内容です。

◆都が示している「勤務実績が不良」「職への適格性に疑念を抱かせる」場合の例◆

- (1) 果たすべき職務を遂行できない。
- (2) 割り当てられた特定の業務を行わず、その職責を遂行できない。
- (3) 業務のレベルや作業能率が著しく低い、業務ミスを繰り返す、業務を一人で完結できないほど不完全
- (4) 業務に対する知識が著しく欠如し、業務の遂行に支障がある。
- (5) 上司等から研修受講命令を受けたにもかかわらず研修を受講しない、又は研修を受講したものの研修の成果が上がらない。
- (6) 上司等から受診命令を受けたにもかかわらず、正当な理由がなく、指定医師の診断を受けない。
- (7) 法律、条例、規則及びその規程又は職務命令に違反する、職務命令を拒否する、独善的に業務を遂行するなどにより公務の円滑な運営に支障を生じさせる。
- (8) 上司等に対する暴力、暴言、ひぼう中傷を繰り返し、公務の円滑な運営に支障を生じさせる。
- (9) 協調性に欠け、他の教職員と度々トラブルを起こし、他の教職員の業務遂行を妨害するなどにより、公務の円滑な運営に支障を生じさせる。
- (10) 保護者、地域の方々、来校者及び電話等の対応で的確な説明や対応ができずトラブルが絶えない。
- (11) 他の教職員や上司等とのコミュニケーションが著しく欠如し、公務の円滑な運営に支障を生じさせる。
- (12) 長期または繰り返し欠勤したり、遅参・早退を行うことにより職責を遂行できない。
- (13) 度々無断で離席し、勤務を欠くことによって職責を遂行できない。
- (14) 過去に非違行為を行い、懲戒処分を受けたにもかかわらず、再び非違行為を行い、都及び教職員の信用を著しく失墜させている。
- (15) 当日連絡での休暇の取得が多く、職務の遂行に支障が生じる。
- (16) 短期間の病気休暇を頻繁に繰り返し、職務の遂行に影響を与えている。
- (17) 病気休暇や病気休職を繰り返し、勤務実績がいちじるしく少なく、職務の遂行に影響を与えている。
- (18) 病気休暇や病気休職により療養中でありながら、その療養に専念しない。
- (19) 教科に関する専門的知識、技術等が不足しているため、児童、生徒に対する学習指導を適切に行うことができない。
- (20) 指導方法が不適切であるため、児童、生徒に対する学習指導を適切に行うことができない。
- (21) 児童、生徒の心を理解する能力又は意欲に欠け、学級経営又は生活指導を適切に行うことができない。

★小学校の教員は全教科担当。来年度からは指導要領改訂の移行措置の授業があり内容も複雑になります。校長によっては、1年ごとに担任を変える人もいるので、経験が少なかったり、最近の様子がわからない教員には、内容を消化しきれないのが普通です。

★学校は協働の場です。個人攻撃にならないようみんなで支え合ってきたはず。忙しさの中で、職場の仲間を見失うことのないように。

競争と排除をこれ以上学校に持ち込まないようにしたいと願っています。

河原井さん根津さんらの「君が代」解雇をさせない会
国立市北1-1-6J-林°翠1階西 多摩島嶼地区教職員組合気付

えっ！こんな人がクビになるの？

「日の丸・君が代」処分に対する再発防止研修は不当であるので拒否、又は抗議をしている人や、たとえば、受講しても「不起立」を続けている人。⑤

「君が代」のピアノ伴奏を拒否したり、儀式における「君が代」不起立をしている人 ①⑦

自分の意思を貫き、処分されてもなお、「不起立」を続けている人
⑭ 河原井さん・根津さんだー

校長に反対意見を言ったり、どなられたときに負けずに言い返したりした人。⑧

ぶら下げ名札を付けなかったり、週案や自己申告書を提出しない人。②

勤務時間を無視して会議をする同僚に注意し、会議をやめさせたり、退席したりした人。⑨

子どもが病弱だったり「障害」をもっていたり、不登校をしているので、休みがちになる人。⑮

校内支援委員会の決定に反対し、特別支援学級に子どもをどんどん送ることに抗議した人。⑨

新規採用で仕事になっていない人、しばらく教職から遠ざかっていた人
⑩⑱⑳㉑

職場復帰したけれど、同僚が忙しすぎて声がかかれず悩んでいた人。⑪

長距離通勤の満員電車の中で気持ちが悪くなり、遅刻や欠勤が重なってしまった人。⑫

精神的な病気なので気晴らしに外出をしたり、買い物に出かけたりした人⑱

まじめで一途で頑張っては、ダウン。自分を叱咤激励して必死で働いている人⑲

校長から、「君、精神科の診断を受けてみたらどうか。」と言われ、断った人。⑥

乳幼児を抱えていたり、老親の介護を抱え、休みを急にとらなければならないことが多い人。⑮

一人で留守番をしている子どもから電話がきて退席することが多い人。⑬

通勤途中、交通事故に遭い、治ったと思ったらスポーツの試合で肘をいため、復活試合で足首ねんざ。なぜか不運な人⑯